

'20くらしき

市政概要

令和二年度

倉敷市議会事務局



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

倉敷市議会事務局

表紙の説明

南山掘削の様子(小田川合流点付替え事業)

平成30年7月豪雨に伴う越水や堤防決壊等により真備地区などに大きな被害を出した小田川と、高梁川の合流点を付け替える事業が、国土交通省により進められています。

合流位置を約4.6km下流へ移すことにより、洪水時の高梁川からのバックウォーター現象の影響が減少し、小田川の水位が大幅に下がるとともに、高梁川の酒津地点の水位も下がり、倉敷市街地の安全度が向上します。

写真は、令和2年9月時点の南山掘削の状況です。付替え後の小田川は、「ファイト！」とある堤防の奥側を通り柳井原貯水池(写真左奥)の方へと流れます。事業期間は当初令和10年度完成を予定していましたが、豪雨災害を受けて計画を5年間前倒しし、令和5年度の完成を目指しています。

令和2年度版

市 政 概 要

令和2年11月 印刷

令和2年11月 発行

編集 倉敷市議会事務局議事調査課

発行 倉敷市議会事務局